

ととけ！ このはなの風

木花中学校便り

平成30年7月11日

木花中学校 文責 岡留 第4号



ほめること、叱ることはかかわること

生徒諸君に聞きます。最近ほめられたことは何ですか？叱られたことは何ですか？保護者のみなさんにお聞きします。最近子どもをほめたり、叱ったりしましたか？内容は何でしたか？私たち教師もこの「ほめる」「叱る」を場面に合わせ、個に合わせ、効果的にできれば一流だといわれます。実際、難しいものです。

「ほめる」も「叱る」も、その目的は子どもの健やかな成長を願い、アドバイスをすることです。だから、「怒る」とは一線を隔します。子ども（思春期以降は特に）も敏感に分かります。大人の都合やいらいらした感情だけで怒っているときは子どもの心には正しいことでも響きません。しかし、大人だって悲しいことや辛いことを抱えていること、大人も感情をもて余すことがあるということ、そういうことを世の中に出ていく子どもたちには知ってもらわねばならないと思います。多少、理不尽な叱られかたも実はよい勉強になりますし、むしろ必要な経験かもしれません。最近は物わかりがよすぎる大人が多すぎて、子どもたちが打たれ弱くなりがちです。我慢を学ばせる、鍛えられる場面も大事な勉強でしょう。

子どもにとって、かわいそうなことは叱られることではなく、無関心でいられることです。かかわってもらえないことです。家庭の中で、関心をもってもらえない子どもたちは、外の世界で係わってくれる人を探します。それが、危うい世界であっても、やさしい声をかけてくれる人（たとえ表面だけの場合でも）についていき、取り返しのつかないことになってしまう子もいます。「君をみているよ」「君のことを考えているよ」がほめる、叱るに表れるのです。どうぞ、自信をもってほめたり、叱ったりしてやってください。そして、子どもにもしっかりそれを受け止めさせてください。

さあ、長い夏季休業も、もうすぐそこです。たくさんの誘惑や気持ちの緩みに負けてしまいそうな夏休みです。子どもたち自身がしっかりと考え、計画を立て「自らを律する」ことができるように期待します。「夏を制する者は・・・」です。いまからしっかり計画を立て充実した夏休みを迎えましょう。

以前にもお知らせいたしましたでしたが、宮崎市の夏季休業は8月27日までとなります。また、8月10日から16日をリフレッシュウィークとして原則として学校施設を開けないこととなります。計画を立てられる際は十分ご注意ください。詳細は再度文書にてお知らせをいたします。御理解、御協力をお願いいたします。



修学旅行にってきました！



2年生広島・関西で学ぶ！

7月1日から3日まで2年生が広島・関西に修学旅行に行きました。大阪の地震発生の影響や台風接近による心配事もありましたが、全員無事に戻ってこられて何よりでした。広島では平和学習を行い、京都では日本の文化について班で協力して研修をしました。最終日には、楽しみにしていたUSJでアトラクションを精一杯楽しんだようでした。いずれの場所でもけじめをつけた行動ができ、たくさんのお褒めの言葉をいただいたことも学年の自信となりました。今回の学習を通して見聞を広め、友情を深めた2年生。そして子どもたちなりに危機管理についてしっかり考えることができた素晴らしい経験となりました。この経験を今後の生活に活かしてほしいものです。



これからの行事予定

- 7月 8日（日）PTA南部バレー大会
 - 7月10日（火）県大会推戴式・吹奏楽演奏 副教材納入日（～12日）
 - 7月15日（日）県中学校総合体育大会（バドミントン）
 - 7月17日（火）結団式 走順決定 夢パーク（2年生）
 - 7月18日（水）地区懇談会
 - 7月20日（金）夏季休業前授業最終日
 - 7月21日（土）～27日（金）県中学校総合体育大会
 - 7月23日（月）～ 三者面談
- ※ 月行事につきましては、木花中学校ホームページに
詳細なものが掲載されています。どうぞ御利用ください。

3年生オープンスクールなどを利用して、しっかりと進路を定めること、入試を突破する力をつけること、この二つを両輪としてしっかり前進してください！

大阪の地震による事故を受け、本校でも通学路（特に塀など）について7月1日にPTA、教育委員会と緊急合同点検を行いました。ご協力いただいたPTAの役員の皆さんありがとうございました。皆さんの周りで危険を感じるような箇所があるときには、お知らせいただくと有り難いです。

★岡留のちょっとひと息★

ある高校で授業を見ていたら「自分のライフプランをつくりましょう」というのがありました。高校生諸君が、人生という棒グラフに、18歳で大学に行って、22歳で就職をして、結婚は30歳くらいで・・・と、きゃぴきゃぴの様子で書いておりました。私は、「そんなにうまくいくかいな～」とニヤニヤしながら眺めておりました。そして、ふとそのグラフをのぞきこんでみましたら・・・なな、な～んと、そのグラフ60歳で終わっているではありませんか！私なんて書くところなしです。まさに、ギョギョ(@_@)でありました。人生そこからが長いし、きっと大変なんだぞと(; _ _)・・・一人でびつびつ言っていた岡留でした。